

【谷津田・季節のたより】 2024年 3月

<下大和田町> 報告：網代春男、平沼勝男

- 3/14 アライグマ捕獲。雄の成獣 4.8Kg。今期（2023年度）10頭目、通算 54頭目。前日の13日にはイタチがかかっていたがすぐ放す。（網代）
- 3/17 森と水辺の手入れの始まる前に、水の抜けやすいY P P田んぼ（道路側）の畦の穴の確認と水入れをして満水にした。（平沼）
- 3/23 水が抜けていて全体の1割くらいしか水なかった。泥の中にオタマジャクシが隠れていてくれれば良いのだが、多くが死んでしまったかも。全滅ではないがオタマジャクシの数を減らしてしまったかも。カヤネズミ田んぼや川沿いの田んぼは無事。もともと卵塊数は少ない。畔にはどこも水が抜ける穴はなし。冬の間の雨量が少なかったこと、特にこの一週間の好天が悪かったのかも。
U字溝から少量の水を常に田んぼに入れる措置。かけ流し式。U字溝の土のうも最大限の大きなものにして大雨が降っても耐えられるようにして、数少ないオタマジャクシを守る。（平沼）
- 3/30 かけ流し式にした田んぼを見に行く。田は満水で一安心。オタマジャクシも少数が泳いでいた。しかし水の取り入れ口詰まっていたりほとんど出ていない。たくさんのシュレーゲルアオガエルの鳴き声が谷津田にこだましていた。（平沼）

<小 山 町> 報告（た：たんぼぼ、赤：赤シャツおやじ、高：高山）

- 3/ 2 アカガエルが孵化（高） 3/9 フキノトウが顔を出す（高）
- 3/12 リスがすぐそばの木の低い位置に現れ、ほお袋パンパンの顔でこちらを見る（た）
- 3/15 イヌシデが花を垂らす、アオジの顔が黒くなってきた（高）
- 3/16 キブシが開花（高） 3/17 ケキツノボタン、ツクシなど春の草花が勢ぞろい、メジロがさえずる（高）
- 3/19 何年ぶりに林にアカゲラの姿（高）
- 3/24 卵背負ったコオイムシ、ほぼ白色の二ホンアマガエル出現。2羽のガビチョウ、目の前で声真似？の応酬。背後ではジョウビタキ淡々と鳴く（赤）
- 3/27 クサシギがつがい飛来（た）← 2月中旬からペアで行動し続けている（高）
- 3/30 アカガエルが記録的に遅い産卵、ヒキガエルが田んぼに集まって“蛙合戦”、アオジが旅立ち前のさえずり練習（高） 3/31 子どものイノシシの足跡を見る（高）。

【イベントのお知らせ】 主 催：NPO法人 ちば環境情報センター

連絡先：小西 TEL. 090-7941-7655

<下大和田谷津田>

E-mail : yatsudasukisuki@gmail.com

今年は開発計画が持ち上がったため、現状、米づくりが行えない状況です。実際のイベントスケジュールは、谷津田だよりとHP (<https://www.ceic.info/>) に掲載いたしますのでご確認ください。

・ 森と水辺の手入れ

日 時：2024年 4月21日（日） 9時45分～12時 雨天中止

内 容：雑木林を維持するための低木処理や畑作業を行います。

持ち物：長袖長ズボンの服装、軍手、帽子、飲み物、午後まで活動する方は弁当、敷物 参加費：無料

・ 第292回 観察会とゴミ拾い

日 時：2024年 5月 5日（日） 9時45分～12時 雨天決行

内 容：緑深まる晩春の谷津田。盛んに飛び回るチョウやトンボなどを観察しながら谷津を巡ります。

持ち物：筆記用具、飲み物、長袖長ズボンの服装、長靴（通常の）、帽子、ゴミ袋、弁当、敷物

参加費：100円

<小山町谷津田>

▼ 第225回 小山町Y P P「苗代作り」

今期の苗代作りを行います。

日 時：2024年 4月 6日（土） 10時00分～ ☆小雨決行

場 所：小山町谷津田

上記に限らず、参加ご希望の方は、赤シャツ親父 (e-mail: tomizo_i@nifty.com) までご連絡下さい。

